

平成30年5月28日

高松市長 大西秀人 殿

高松市香川地区地域審議会
会長 佐藤博美



建設計画（合併基本計画）に係る平成31（2019）年度及び2020
年度の実施事業に関する意見について

青葉の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、平成30年4月16日付、高地振第1011号で依頼のありました標記の件について、別紙のとおり当地域審議会の意見を提出いたしますので、建設計画関連事業を含め、重点的・戦略的に推進する主要な施策・事業を取りまとめた「第2期まちづくり戦略計画（平成30（2018）年度～2020年度）」に、当該意見等を反映していただきますようお願い申し上げます。

番号	項目	意見の内容
1	南部地域の核となる特色あるスポーツ施設の整備について	<p>建設計画の重点取組事業として位置付けられている「南部地域の核となる特色あるスポーツ施設（高松市立りんくうスポーツ公園）の整備」については、要望していた夜間照明の設置が決定し、本年8月のオープンを目指して整備が進められています。また、管理棟の整備や施設管理人の常駐などについても、利用者の利便性や安全性の向上が図れることから、早期の整備を要望します。</p> <p>また、このスポーツ公園をスポーツ競技団体のみが使用するだけでなく、広く一般市民が施設を利用できやすいように、健康増進などを目的とした器具等の整備についても検討をお願いしたい。</p>
2	保育所跡地の有効活用について	<p>旧大野保育所跡地を活用し、「身近な公園整備事業」として整備が進められている大野公園（仮称）について、公園の仕様に関する検討状況や開園までのスケジュール、及び現在の課題などについてお示し願いたい。</p> <p>また、旧川東保育所の跡地については、早期に有効活用ができるように、地元の意見や要望を十分に配慮した対応をお願いしたい。</p>
3	伝統文化の保存継承について	<p>高松市の貴重な民俗文化財である「ひょうげ祭り」や、農村歌舞伎「祇園座」の保存活動及び後継者育成に対し、引き続き積極的な支援を要望します。</p> <p>そして、高松市の代表的な文化財として、県内及び他県自治体との交流事業にも積極的に関わっているため、今後とも市のホームページや広報誌等への掲載、報道機関への情報提供、インターネット等を利用した全国への情報発信などについても引き続きお願いしたい。</p> <p>また、「大禹謨碑関連事業」については、当該事業を継続実施するため、今後とも事業展開への支援をお願いするとともに、大禹謨碑関連の文献資料等の現在の収集状況についてお示し願いたい。</p>
4	「高松市立みんなの病院」開院後の地域保健活動等への参加について	<p>香川診療所のスタッフの方には、これまで香川地区3校区（大野・浅野・川東）の保健委員会などが、地域の各種イベントで開催する健康教室や骨密度測定などへ積極的に参加をさせていただいておりましたが、「高松市立みんなの病院」開院後も、こうした地域の保健活動等への参加を継続していただくようお願いしたい。</p>

地区名：香川地区

番号	項目	意見の内容
5	香川地域保健活動センターの有効活用と幼児健診受診施設の整備について	<p>香川地域保健活動センターの利用形態については、「健康の保持・増進を図り、地域保健（福祉）に関する活動のための施設として引き続き利用できるが、その利用形態は、高松市公共施設再編整備計画（案）第1次に則って32年度までの間とし、33年度以降の利用継続については、施設の利活用状況等を見極めて、あらためて検討する。」と示されていますが、現在もセンターで実施されている「子ども食堂」や「食生活改善推進協議会」などは、地域の保健・福祉の増進に寄与する重要な活動であるため、33年度以降も現在の利用形態が継続できるよう要望します。</p> <p>また、総合センター化に伴い桜町の保健センターに集約された1歳6か月児、3歳児などの幼児健診が、今後整備予定の中部地域の中核となる仏生山の総合センター内で、受診が可能となるよう施設の整備を要望します。</p>
6	市道の整備について	<p>建設計画搭載路線のうち、次の未整備路線について早急に整備されるよう要望します。</p> <p>①市道向坂宮下線の早期整備 高松市南部地域のまちづくりを担う大変重要な路線であることを十分認識いただき、今後とも、土地所有者ほか地元関係者の同意、合意形成がなされ、正式な要望書が提出されれば、高松市生活道路整備審議会に諮り、直ちに道路の規格、法線などを定め、県道三木綾川線までの延長整備事業を早期に計画・立案されたい。</p> <p>②市道山下横岡線等の早期整備 市道山下横岡線の拡幅整備については、「市道下川原北線の整備後に、交通量の増加状況や交通の流れを検証した上で、拡幅の必要性を検討したい。」とのことであるが、交通量も増加傾向にある上、通学路にもなっていることから、通行者の事故を未然に防止するためにも、市道下川原北線の日も早い完成に努めていただき、併せて、市道山下横岡線の拡幅整備を早期に計画・立案されたい。</p> <p>また、市道八王子線については、市道山下横岡線と同様、通学路となっていることから、地域住民から整備要望が強い路線であるので、地元関係者の協議が整い次第、早期整備をお願いしたい。</p> <p>さらに、その他の路線についても、早期整備が図られるよう適切に対処されたい。</p>